

## オーストラリア映画の史的展望<1919~1956>

フィルムセンターでは、毎年の行事の一環として海外諸国の協力をえての外国映画特集上映を実施し、映画による国際文化交流の一翼を担ってきました。

本年度は、1970年代に入って目覚ましい製作活動をみせて世界の映画界の注目を集めているオーストラリア映画を広く紹介することによって、日本とオーストラリア両国の親善と理解に寄与したいと念願し、オーストラリア大使館の多大なご協力をえて、ここに「オーストラリア映画の史的展望」を開催することとしました。

第二次大戦後わが国で一般公開されたオーストラリア映画の数は極めて少なく、一般にオーストラリア映画に対する関心と理解は残念ながら高いとは申せません。しかし、オーストラリア映画界は、映画が誕生した翌年から映画の製作を開始し、1900年には世界最初の長篇劇映画「十字軍の兵士たち」を製作するという具合にその歴史は古く、その後も本数こそ多くないが、特色ある映画作りを続けております。今回上映される特集番組は、1919年から1956年までの間に製作されたオーストラリア映画の中から選び抜かれたその特色を最もよく発揮している12本の長篇劇映画と、オーストラリア映画界が長篇劇映画に劣らず力を入れて製作し続けている短篇記録・文化映画の話題作28本で構成されております。オーストラリアの風土・文化と国民性を把握する絶好の機会を提供するものと思われまますので、単にオーストラリア映画の研究家のみならず、広く映画愛好家の皆様の御鑑賞をお勧めいたします。

1980年3月     フィルムセンター

\* 日曜・祝日は休館。午後3時・6時15分の2回開映。(開館は12時30分で、先着順にて定員239名に達し次第締め切ります)

\* 日本語スーパーは付いておりません。併映作品の方を先に上映致します。

一般200円・学生140円・小人100円

期 日	題 名	製作年	監 督	出 演 者	併 映 作 品
3月6日(木)	センチメンタルな奴(無声・69分)	1919年	レイモンド・ロングフォード	アーサー・トーチャート、ロッチェ・ライル、ギルバート・エメリ	ケリ・ギャング団の物語(抜萃・2分)、メルボルン杯1896年(3分)、マーガレット・キャッチボールのロマンティックな物語(20分)、アデレード地震(3分)
7日(金)	われわれの選択で(無声・55分)	1920年	レイモンド・ロングフォード	パシ・ウォルシー、ビアトリス・エズモンド、タル・オーデル	動く絵(45分)
10日(月)	千魁による破壊(無声・61分)	1920年	フランクリン・バーレット	トリルビ・クラーク、ダンスタン・ウェブ、チャールズ・ビータム	シドニーの陽気な海辺(5分)、オーストラリア人は頑張る(10分)
11日(火)	子山羊の賭けレース(無声・57分)	1927年	タル・オーデル	"ポップ" オーデル、チャールズ・ロバーツ、レイ・サーモン	情熱的な産業(60分)
12日(水)	詐欺師たち(無声・68分)	1930年	ポーレット・マクダナウ	マリ・ロレイン、アーサー・グリーナウェイ、ジョン・フォークナー	ムーヴィートーン・ニュース第30号(7分)、オーストラリア・ガゼット第936号(10分)
13日(木)	殿下(82分)	1932年	フランシス・W・スリング	ジョージ・ウォーリス、ジョン・ドビー、マーシャル・クロズビー	あなたは話している(45分)、ショウ・ガールの幸運(予告篇・2.5分)、絶壁の住人たち(9分)
14日(金)	荒野のみなじこ(79分)	1936年	ケン・G・ホール	ブライアン・アボット、グウェン・マンロ、エセル・セイカー	堅木の中で(12分)、カトウンパの宝(11分)、太平洋の宝石(20分)
17日(月)	ラッド父ちゃんは議員さん(79分)	1940年	ケン・G・ホール	バート・ベイリー、コニー・マーティン、イヴォンヌ・イースト	何たる夜(15分)、南西太平洋(40分)
18日(火)	四万の軽騎兵(99分)	1940年	チャールズ・チョーヴル	グラント・テイラー、ベティ・ブライアント、チップス・ラファティ	シネサウンド・ルヴィユ第598号(9分)、未来に(10分)、10万人の仲間(30分)
19日(水)	スミシー(119分)	1946年	ケン・G・ホール	ロン・ランデル、ミュリエル・スタインベック、ジョン・テイト	オーストラリア日記第55号(10分)、ラジオを見よう(12分)
21日(金)	ジェッタ(87分)	1955年	チャールズ・チョーヴル	ヌガーラ・クノス、ロバート・チュタワリ、ポール・レイノール	ピンボの自動車(6分)、飛行機パーティー号(2.5分)、郵便箱の学校(20分)
24日(月)	三つを一つに(87分)	1956年	セシル・ホームズ	エドマウンド・アリスン、ジェローム・レヴィ、ジョーン・ランドー	世界の果て(66分)